

そこで、夏休み前に行う「まとめの集会」では、お楽しみ会だけでなく、学級の実態に合わせ、自分たちの生活や学級の成長の足跡を確かめ合う場を設定することをお薦めします。

集会のタイトルは、「1学期終わりの集会」ではダメです。
子どもたちが集会の意味をしっかりと理解できるようなタイトルにしましょう。
例えば「1学期の成長を振り返り2学期につないでいく集会」というように。

.....
集会の名前は、どこのクラスにでも通用するようなものはいけません。「自分たちの学級だからこそでできる集会」「自分たちの学級ならではの集会」ということがイメージできる名前にして欲しいと思っています。そのためには、“集会でねらうことをそのままタイトルにしてしまう”というのが、もっともいいように思っています。
.....

内容では、次のようなものはいかがでしょうか。

☆願い事を短冊に書いて笹に飾る。

～短冊には、「1学期中に達成したい目標」や「夏休みに達成したい課題」などを書かせる。

☆1学期の何でもベストテン

～一番思い出に残った出来事や、行事、ドラマなど何でもいいので10個書かせる。それを、学習係や集会係で集計させる。そして学期のまとめの会で発表する。

☆お楽しみとしての隠し芸大会

～皿回しや、手品などを披露。「え！あの子にそんな芸があったの」と思わせるチャンス。

☆思い出何でもバスケット

～フルーツバスケットの変形版。フルーツの名前を言うところを、思い出に係わる活動を言わせる。

子どもたちにとってゲームの類も抜かしたくない内容でしょうから、お楽しみ会と1学期を振り返る会の2本立てにしてもよいと思います。

大切なことを、1学期の取組が2学期につなげられるようにすることでしょう。

2 学級懇談会で保護者どうしのつながりを

下関市立名池小学校 梶田 崇晴

学期末と言えば、懇談会です。

最近の学期末懇談会といえば、個人懇談が行われるパターンが多くなっています。説明責任という言葉が流行りだしてから、学校側が保護者一人ひとりに子どもたちの様子を知らせていこうという考えになってから、多くなってきました。

しかし、私は、学級懇談会を大切にしたいと思っています。それは、教師と保護者、保護者と保護者とがよりよい関係を築くことのできるビッグチャンスだからです。教師と保護者、保護者どうしがよい関係になると、意外と学級づくりがうまくいくようになるのです。

初対面の人とはなかなか本音では話しにくいものです。しかし、不思議なもので人は自分との共通点が見つかり、親しみを感じてくるものなのです。お互いの心の距離が縮まるのでしょ。う。「出身地が同じ」「趣味が同じ」など、その人との共通点が見つかり、だんだん打ち解け、話もはずんできます。

懇談会では、このような人間の心理を活用し、お互いの心の距離を縮めるように、教師が進行していきます。

そこで、懇談会の中で、保護者同士が意見を交流し合うことを通して、互いに共通点を見つけ合う場を設定します。交流のテーマは、「我が家の約束事」「最近の我が子の様子」「最近ちょっと困ったこと」「こんな子に育ててほしい」など、懇談会にふさわしい『子育て・教育』に関するテーマを設定し、その中から共通点を見出していくようにします。

これらのテーマは、事前に学級通信でお知らせしておくとういいます。

参加している保護者の方に順番にお話ししてもらいます。その時、教師は、保護者の方が話してくれたことを、しっかり聞き取り、どんな意見がでたか参加者全員がわかるように、簡単に板書していくとういいます。共通点が出た場合は、「ああ、〇〇さんと同じ意見ですね」など、共通性を際立たせることがポイントです。

そして、交流の途中で「今のお話を聞いて、あ、自分も同じ…と思われた方おられますか」など交流を広げるよう働きかけをしながら、さらに共通点を見出してもらるように進行していきます。

「それ、うちの子も同じよ・・・」「ああ、どこもみんな同じなんですわね」などという声が上がるとなると、保護者同士の心の距離がかなり縮まっていると思います。それがさらに進み、「それは、うちも同じ。でも、〇〇すればいいのよ」というように、アドバイスし合うようになってくれば、保護者同士の関係としては非常によいものではないかと思ひます。

3 メルマガ編集部からのお知らせ

◆次号の予告◆◇◆

いよいよ7月に入りました。号数も、ようやく90号に達しました。

◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は260名を越えています。これまで以上に内容を充実させていく必要を感じています。もっともっとメルマガ仲間が増えるといいなと思っています。お知り合いの方にこのメルマガを紹介してください。登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

◆メールングリスト「学級づくり夢工房」◆◇◆

ネットワークでは、新たにメールングリスト「学級づくり夢工房」を始めました。これは、メールを使って学級づくりに関する情報を気軽に交換し、皆さんがお持ちの実践を共有化しようというものです。

方法は簡単！ 下記アドレスまで「メールングリスト希望」と書かれて送信してください。こちらで登録を行います。

ともに夢を追いかけてみましょう！

sugi-net@jewel.ocn.ne.jp

◆実践投稿のお願い◆◇◆

読者のみなさん、みなさんが取り組まれている情報を送ってください。学級づくりの実践を広げ、共有していきましょう。

どんな小さな事でもけっこうです。情報をお待ちしています。

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆感想・ご意見は

sugi-net@c-able.ne.jp または sugi-net@jewel.ocn.ne.jp まで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴（下関市立名池小）

津村元文（美祢市立伊佐小）

吉田哲朗（山口大学附属山口小）

西田智行（下関市立垢田小）

福永博一（萩市立椿西小）

=====